

入札公告(電気)

次のとおり一般競争入札(政府調達協定対象外)に付します。

令和7年12月9日

分任契約担当官
陸上自衛隊健軍駐屯地
西部方面会計隊本部業務科長 原島 貴男

1 工事概要

- (1) 工事名 : 健軍照明設備改修工事(2)
- (2) 工事場所: 熊本県熊本市東区東町2丁目3番地 陸上自衛隊健軍駐屯地
- (3) 工事内容: 本工事は、以下の工事を行うものである。
用途(電気通信)
高天井照明器具39台、防爆又は密閉形照明器具20台、投光器18台の撤去及びLEDへの新設他
- (4) 工期 : 令和8年3月31日(火)まで
- (5) 本工事は、工事費内訳明細書の提出を義務付ける工事である。

2 競争参加資格

- (1) 予算決算及び会計令(昭和22年勅令第165号。以下「予決令」という。)第70条及び第71条の規定に該当しない者であること。
- (2) 防衛省における令和7・8年度年度一般競争(指名競争)参加資格(以下「防衛省競争参加資格」という。)のうち、2(4)に示す級別の格付を受け、九州防衛局に競争参加を希望していること(会社更生法(平成14年法律第154号)に基づき更生手続開始の申立てがなされている者又は民事再生法(平成11年法律第225号)に基づき再生手続開始の申立てがなされている者については、手続開始の決定後、再度級別の格付を受けていること。)
- (3) 会社更生法に基づき更生手続開始の申立てがなされている者又は民事再生法に基づき再生手続開始の申立てがなされている者(2)の再度級別の格付を受けた者を除く。)でないこと。
- (4) 以下の表の示す防衛省参加資格の等級(資格審査結果通知書の記3の等級)以上であること

工事区分	格付
電気	C

- (5) 平成22年度以降入札公告日までに、元請けとして完成・引渡しを完了した工事のうち上記2(4)の工事を施工した実績を有すること(建設共同企業体の構成員としての実績は、出資比率が20%以上のものに限る。)
なお、当該実績が平成13年12月25日以降に完成した防衛省発注機関(契約担当官等が属する防衛省本省の内部部局、防衛大学校、防衛医科大学校、防衛研究所、統合幕僚監部、陸上幕僚監部海上幕僚監部、航空幕僚監部、情報本部、防衛監察本部、地方防衛局並びに統合幕僚長及び陸上幕僚長、海上幕僚長又は航空幕僚長の監督を受ける陸上自衛隊、海上自衛隊及び航空自衛隊の部隊及び機関並びに防衛装備庁をいう。以下同じ。)(旧防衛施設局及び旧防衛施設支局を含む。)の発注した工事に係るものにあつては、施工成績評定通知書又は工事成績評定通知書の評定点合計(以下「評定点合計」という。)が65点未満のものを除く。
また、実績が工事成績相互利用登録機関が発注した工事で工事成績評定相互利用対象工事に該当するものである場合は、工事成績の評定点が65点未満のものを除くこと。
- (6) (5)の施工実績が防衛省発注機関(旧防衛施設局及び旧防衛施設支局を含む。)の発注した工事(平成13年12月25日以降に完成した工事で65点以上。)の者又は提出する工程表の工程管理に対する技術的所見が適切である者。

- (7) 次の基準を全て満たす監理技術者又は主任技術者(以下「監理技術者等」という。)を当該工事に専任で配置できること。
 ア 2(4)の工事において、上記記載の資格又は同様以上の資格を有する者である。
 イ 平成22年度以降入札公告日までに、(5)に掲げる工事の経験を有する者である(原則、着工から完成まで従事している)。
 なお、当該経験が平成13年12月25日以降に完成した防衛省発注機関(旧防衛施設局及び旧防衛施設支局を含む。)の発注した工事に係るものにあつては、評定点合計が65点未満のものを除く。また、経験が工事成績相互利用登録機関が発注した工事で工事成績評定相互利用対象工事に該当するものである場合は、工事成績の評定点が65点未満のものを除く。
 ウ 監理技術者にあつては、監理技術者資格者証及び監理技術者講習修了証を有する者である。
- (8) 一般競争参加資格確認申請書(以下「申請書」という。)及び競争参加資格確認資料(以下「資料」という。)の提出期限の日から開札の時点までの期間に、九州防衛局長から、「工事請負契約等に係る指名停止等の措置要領について」(防整施(事)第150号。28.3.31)に基づく指名停止を受けていないこと。
- (9) 西部方面会計隊本部業務科が発注した「2(4)と同種の工事」のうち2020年度以降2022年度までに完成・引き渡し完了した工事の施工実績がある場合においては、当該工事に係る評定点合計の平均が65点以上であること。
- (10) 上記1に示した工事に係る設計業務等の受注者(受注者が共同体である場合においては、当該共同体の各構成員をいう。以下同じ。)又は当該受注者と資本若しくは人事面において関連がある建設業者でないこと。
- (11) 入札に参加しようとする者の間に資本関係又は人的関係がないこと(資本関係又は人的関係がある者のすべてが共同企業体の代表者以外の構成員である場合を除く。)
- (12) 福岡県、佐賀県、長崎県、熊本県、大分県、宮崎県、鹿児島県内に2(4)の工事区分に対応する工事業許可に基づく本店、支店又は営業所が所在すること。
- (13) 都道府県警察から暴力団関係業者として防衛省が発注する工事等から排除するよう要請があり、当該状態が継続している有資格業者でないこと。
- (14) 情報保全に係る履行体制について、適切な体制を有すると確認できる者。業務従事者若しくは親会社等の国籍が、発注者との契約に違反する行為を求められた場合に、これを拒む権利を実効性をもって法的に保障されない国又は地域に該当する者及び国連安保理決議において労働許可を提供しないことが決定されている国又は地域に該当する者は入札参加を認めない。

3 入札手続等

(1) 担当部局

①入札及び契約事項に関する問い合わせ先
〒862-0901 熊本県熊本市東区東町1-1-1 陸上自衛隊健軍駐屯地 西部方面隊会計隊本部業務科 契約班 担当 井口 TEL 096-368-5111(内線3585) FAX 096-368-3579(直通)

②仕様書に関する問い合わせ先
〒862-0901 熊本県熊本市東区東町1-1-1 陸上自衛隊健軍駐屯地 業務隊管理科営繕班 担当 吉永 TEL 096-368-5111(内線4810)

(2) 入札説明書の交付期間等

ア 交付期間 令和7年12月10日(水) から 令和7年12月22日(月) まで
 (行政機関の休日に関する法律第1条第1項に規定する行政機関の休日(以下「行政機関の休日」という。)を除く。)の毎日、午前8時30分から午後5時まで(正午から午後1時までの間を除く。)

イ 交付場所

3(1)①の担当部局において交付を行う。

(3) 現場説明会

統一して実施しない。ただし、希望する者は個別に第3項(1)②に示す者と日時を調整し、細部内容を確認する。

(4) 申請書及び資料の提出期限等

ア 提出期限: 令和7年12月22日(月)午後5時00分まで
 イ 提出方法 : 3(1)①の担当部局に持参、郵送(書留郵便に限る。)若しくは託送(書留郵便と同等のものに限る。)(以下「郵送等」という。)又は電子メールにより提出する。

(5) 入札書の受領期限等

ア 受領期限: 令和8年1月15日(木)
 イ 提出方法: 3(1)①の担当部局に持参又は郵送等する。
 ウ 郵送による場合は、郵送した旨の連絡をすること及び現着(担当者)の手元に届いた旨を業者の責任において確認すること

(6) 開札の日時及び場所










ア 日時 令和8年1月16日(金)午前10時00分
 イ 場所 : 健軍駐屯地会計隊会議室

4 その他

- (1) 手続きにおいて使用する言語及び通貨は日本語及び日本国通貨に限る。
- (2) 入札保証金:免除
- (3) 契約保証金 納付
実施要領は、契約締結後別に示す。
また、公共工事履行保証証券による保証を付し、又は履行保証保険契約の締結を行った場合は、契約保証金を免除する。
なお、契約保証金の額、保証金額又は保険金額は、請負代金の10分の1(予決令第86条の調査を受けた者との契約については請負代金額の10分の3)以上とする。
- (4) 入札の無効
次に掲げる入札は無効とする。
ア 本公告に示した競争参加資格のない者のした入札
イ 申請書又は資料に虚偽の記載をした者の入札
ウ 入札金額、入札者氏名及び押印が判明しがたい入札
エ 暴力団排除に関する制約に虚偽があった場合又は誓約に反する事態が生じた場合
オ その他入札に関する条件に違反した入札
- (5) 落札者の決定方法
予決令第79条の規定に基づいて作成された予定価格の制限の範囲内で最低の価格をもって有効な入札を行った者を落札者とする。
ただし、落札者となるべき者の入札価格によっては、その者により当該契約の内容に適合した履行がなされないおそれがあると認められるとき、又はその者と契約を締結することが公正な取引の秩序を乱すこととなるおそれがあり著しく不相当であると認められるときは、予定価格の制限の範囲内の価格をもって入札した他の者のうち最低の価格をもって入札した者を落札者とするところがある。
ただし、本入札案件は、低入札価格調査対象となるもので、基準に該当する場合は、調査に協力するものとする。
- (6) 配置予定監理技術者の確認
落札者決定後、発注者支援データベース・システム等により配置予定の監理技術者等の専任制違反の事実が確認された場合、契約を結ばないことがある。
なお、種々の状況からやむを得ないものとして承認された場合のほかは、配置予定の監理技術者等の変更を認めない。
- (7) 落札者となるべき者の入札価格が予決令第85条の規定に基づいて作成された基準(以下「調査基準価格」という。)を下回っている場合は、予決令第86条の調査(以下「低入札価格調査」という。)を行うので、協力しなければならない。
- (8) 専任の監理技術者の配置が義務付けられている工事において、調査基準価格を下回った価格をもって契約する場合においては、監理技術者とは別に同等の要件を満たす技術者の配置を求めることがある。
- (9) 入札後、契約を締結するまでの間に、都道府県警察から暴力団関係者として防衛省が発注する工事等から排除するよう要請があり、当該状態が継続している有資格者とは契約を行わない。
- (10) 契約書作成の要否:要
- (11) 関連情報を入手するための照会窓口:上記3(1)①に同じ。
- (12) 競争参加資格の級別の格付を受けていない者の参加
上記2(2)に掲げる競争参加資格の級別の格付を受けていない者も上記3(3)により申請書及び資料を提出することができるが、競争に参加するためには、開札の時点において当該資格の格付を受け、かつ、競争参加資格の確認を受けていなければならない。
- (13) 詳細は、入札説明書による。
- (14) 低入札価格調査を受けた者との契約については、前金払の割合を請負代金額の10分の2以内とする。
- (15) 資料のヒアリングを行う。
- (16) 郵便による入札とする。入札に参加する場合は、封筒に「件名、日時、入札書在中」と記載し、入札期日前日までに到着したものを有効とする。改札後、落札者に連絡を実施する。(原則、当日中)
- (17) 現場確認を実施しないで入札した場合のそれ以降に係る疑義に関しては受付ず、全て乙の責任に帰するものとする。

健軍照明設備改修工事 (2)

図 面 目 録		
番号	図 面 名 称	縮 尺
1	図面表紙	
2	電気設備特記仕様書	
3	案内・配置図	
4	204号建物照明設備平面図(新設)	1/200
5	204号建物照明設備平面図(撤去)	1/200
6	205号建物照明設備平面図	1/100
7	照明器具凡例	NON

件 名	健軍照明設備改修工事 (2)						図面番号	
図面名称	図面表紙						1 / 7	
業務隊長	管理科長	営繕班長	企画主任	管財主任	営繕陸曹	施設係	電気係長	電気係
								
健軍駐屯地業務隊管理科営繕班							令和7年11月27日	

電 気 設 備 特 記 仕 様 書

- 1 工事件名 : 健軍照明設備改修工事(2)
- 2 工事場所 : 熊本県熊本市東区東町2丁目3番地(陸上自衛隊健軍駐屯地東地区)

3 工事概要

(1) 新設工事

LED高天井照明器具(39台)・LED防爆又は密閉照明器具(20台)・LED投光器(18台)・プレート取付(5か所)

(2) 撤去工事

高天井照明器具リフター含む(39台)・防爆又は密閉形照明器具(20台)・投光器(18台)・リフター制御盤内部撤去(2面)・リフター操作スイッチ(5か所)

4 一般事項

(1) 適用基準

本工事は、電気工事特記仕様書、図面によるほか、下記の基準及び記載なき事項については関係諸規定により施工する。

- 国土交通省大臣官房官庁営繕部制定 公共建築工事標準仕様書 (電気設備工事編) (令和4年版)
- 国土交通省大臣官房官庁営繕部制定 公共建築改修工事標準仕様書 (電気設備工事編) (令和4年版)
- 国土交通省大臣官房官庁営繕部制定 公共建築設備工事標準図 (電気設備工事編) (令和4年版)
- 日本工業規格
- 電気事業法
- 電気工事士法
- 電気設備技術基準及び解釈
- 内線規定
- 消防法
- 建築基準法
- 労働安全衛生法
- 環境配慮ガイドライン
- その他関係法令、規格

(2) 共通事項

- ア 本工事の施工にあたっては、本図面及び共通仕様書に記載なき事項であっても、技術上当然施工すべき事項については、請負者の負担において施工するものとする。
- イ 工事写真撮影要領は、「工事写真撮影ガイドブック(国土交通大臣官房営繕部監修)」を参考とすること。なお工事写真の大きさは次のとおりとする。
- 施工前：焼付け大きさ サービス版相当各1枚(カラー)
- 施工中：焼付け大きさ サービス版相当各1枚(カラー)
- 完成時：焼付け大きさ サービス版相当各1枚(カラー)
- ウ 施工時に使用する電気機器等で電力が必要な場合、原則として請負者が設置した発電機により供給すること。又発電機を設置した場合は写真を撮り監督官へ提出すること。
- エ 分電盤等は監督官と駐屯地電気主任技術者の許可を得て開閉又は操作をすること。
- オ 写真等の電子データは工事完成後確実に消去を行うこと。
- カ 駐屯地内の施設・工作物等に損傷を与えた場合は請負者の負担により復旧すること。
- キ 工事施工については、周辺の勤務者・事務室等に迷惑をかけないよう注意し、事故発生防止に努めること。
- ク 工事の施工にあたり、常に細心の注意を払い、労働安全衛生法及び関係法令を遵守し、第三者並びに作業従事者の安全確保に努めること。
- ケ 工事施工中は所要の人員を配置し、現場の管理、整理整頓に努めること。
- コ 充電部に近接して工事を実施する場合は、必ず安全に必要な処置、緊急措置及び緊急連絡方法について監督官・駐屯地電気主任技術者と協議し、これを遵守すること。
- サ 脚立等の足場は堅固な物を採用し、落下や転落の防止に努めること。
- シ 工事現場の秩序を保つとともに、火災、盗難等の事故防止に必要な措置をとること。
- ス 施工実施日は請負者または現場代理人は現場に常駐すること。
- セ 現場代理人は現場の運営及び取り締まりを行うほか、契約約款に基づく一切の権限を行使することができること。
- ソ 本工事で使用する資材は各製造メーカーの奨励する工法にて取付を行うこと。
- タ 使用資材等数量一覧に記載なき資材であっても技術上必要となる資材は必ず見込むこと。取付も本工事に含む。
- チ 工事実施日は必ず監督官に連絡し現場に入場すること。勝手に入場しないこと。

5 施工細目

電灯設備

- ア 新設する照明器具は全てLED型とする。新設照明器具取付の際に選定する照明器具によっては、ボルトの長さ調整・ボルトの位置変更が発生する場合があります。その場合は請負者の負担で対応すること。
- イ LEDフェニールの寿命は60,000時間以上とする。
- ウ LED光源色は相関色温度4,600~5,500K昼白色とする。ただし監督官より光源色の指定があった場合は監督官の指示に従うこと。
- エ 撤去した照明器具は重量を計測し、監督官が指定する駐屯地内の発生材置場に搬送すること。撤去したランプは監督官へ引き渡すこと。

6 使用資材

工事資材

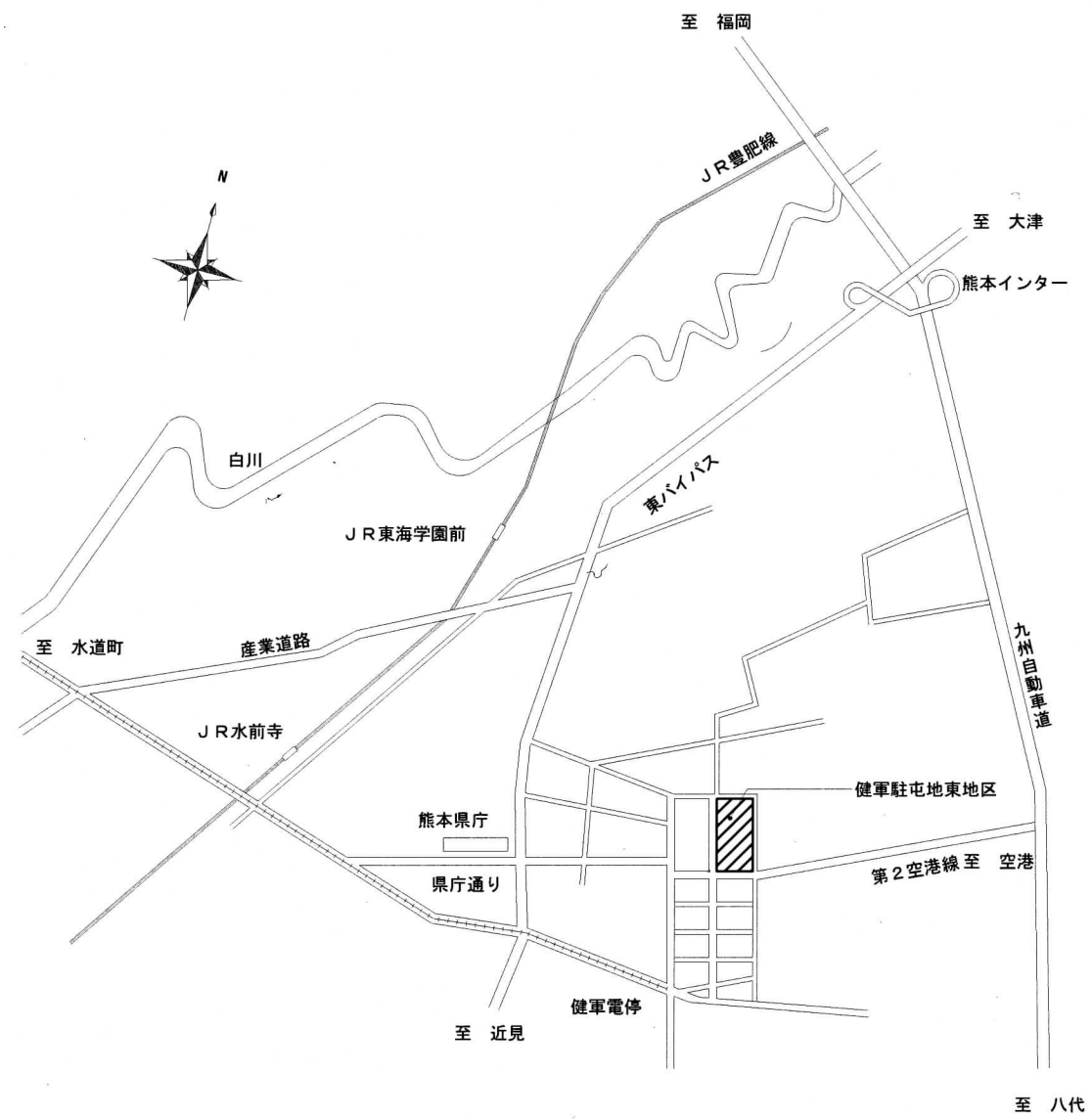
- ア 本工事に使用する資材は全て新品とし、請負者の負担とする。
- イ 材料・機材等は所要の品質、性能を確保し、試験データが整備されていること。
- ウ 生産施設及び品質の管理が適切に行われること。
- エ 安定的な供給が可能であること。
- オ 法令等で定める許可、認可、認定等又は免許等を取得していること。
- カ 販売、保守等の営業体制が整えられていること。
- キ 本工事に使用する資材で下記に記載されている物は同等品を選定するか、規格相当品とする。
- 印は製作承認図を提出すること。

No	製作図	資 材 品 名	製 造 者 ・ 型 番 等 一 覧
1	●	LED照明器具	・外部機関の認定等による。

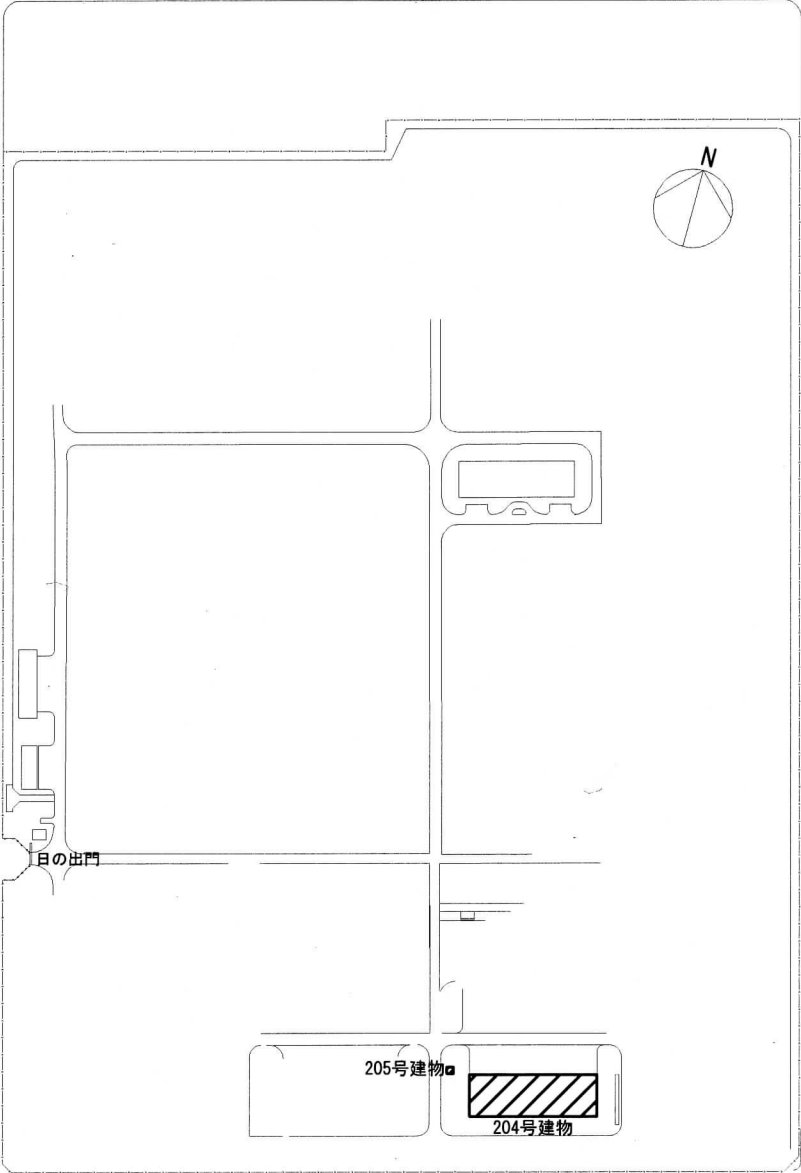
本工事現場説明及び工程管理実施必須事項

1	請負者本人以外が現場管理を行う場合は、現場代理人を設定すること。主任技術者は非常駐でも可であるが、工事の品質を確保する義務は果たすこと。
2	現場代理人は工事完了まで変更は認めない。ただし病気、死亡等の理由の時は協議する。
3	工事可能な時間帯は08:15~17:00までとする。ただし17:00まで工事が出来るわけではなく、17:00には駐屯地外へ退場する時間を示す。(停電工事は除く)
4	電気工事士法を遵守すること。また電気工事士法施工規則「電気工事士の資格がなければ従事してはならない作業」については第1種電気工事士免状取得者で施工すること。
5	技術者は工事中、常時本工事仕様書・図面及び製作承認図を携行するとともに、(1)公共建築工事標準仕様書(電気設備工事編)・(2)公共建築改修工事標準仕様書(電気設備工事編)・(3)公共建築設備工事標準図(電気設備工事編)も携行すること。
6	請負者本人もしくは現場代理人が工事実施中常に立会い、安全管理を徹底すること。また請負者本人又は現場代理人が現場を離れる場合は、必ず監督官に申し出て許可を得ること。基本的に長時間現場を離れる場合は安全管理上問題があるのでその間は工事を中止させる事とする。
7	現場調査を行う場合は事前に図面に目を通し、工事内容を把握してから現場調査を行うこと。
8	この施工に関して当然熟知していなければならない事項についての監督官への質問には回答しない。請負者の負担により製造メーカーのサービス(有料)に依頼すること。
9	工事で養生が必要になった場合は請負者の負担によりシート等で確実に実施すること。
10	工事現場に入場する時は必ず監督官の許可を得ること。許可を得た日と違う日に入場する場合はその都度許可を得ること。
11	建設業法第2条第1項の建設工事を参加要件として発注した工事は施工体制台帳等の提出及び点検を行う。
12	電気保安技術者に必要資格と経験を有する者を選任し、停復電作業においては検電・検相確認・電圧等・絶縁抵抗等の各種測定値の確認を行わせること。
13	請負者は工事に従事する作業員の適切な労働条件及び労働環境を確保し、適時作業員に教育を行い安全管理・工程管理に万全を期すこと。初めて現場で工事に従事する者には、作業現場及び駐屯地内の規則等に関する説明や教育を実施すること。
14	当工事は「現場代理人の常駐義務緩和に関する適切な運用について」の対象外とし、現場代理人は専任常駐とする。他発注工事との兼任は許可しない。
15	現場代理人及び主任技術者は作業員として本工事の施工に直接従事することは禁止する。

件 名	健軍照明設備改修工事(2)	図面縮尺	2 7
図面名称	電気設備特記仕様書	縮 尺	
健軍駐屯地業務隊管理科営繕班			令和7年11月27日



案内図



配置図

 工事場所

件名	健軍照明設備改修工事(2)	図面番号	3 / 7
図面名称	案内・配置図	縮尺	
健軍駐屯地業務隊管理科営繕班			令和7年11月27日

下部洗浄室		器具仕様
天井高さ	6,200~6,580	
SP-1 高天井YM2043LE2 ハナリノ同等品	4台	

車検場		器具仕様
天井高さ	6,200~6,580	
LSR2W-200	10台	

塗装室		器具仕様
天井高さ		
SP-3 EX1CL3041BSA9-16+ EX1CL601 岩崎電気同等品	10台	防塵型「-」付

外壁 (17 台)		器具仕様
取付高さ	5,500	
SP-7 ECF12040SN/NSAN8/B 岩崎電気同等品	6台	

充電室		器具仕様
天井高さ	3,850	
SP-4 E2CL1042SA9-16 岩崎電気同等品	2台	密閉型

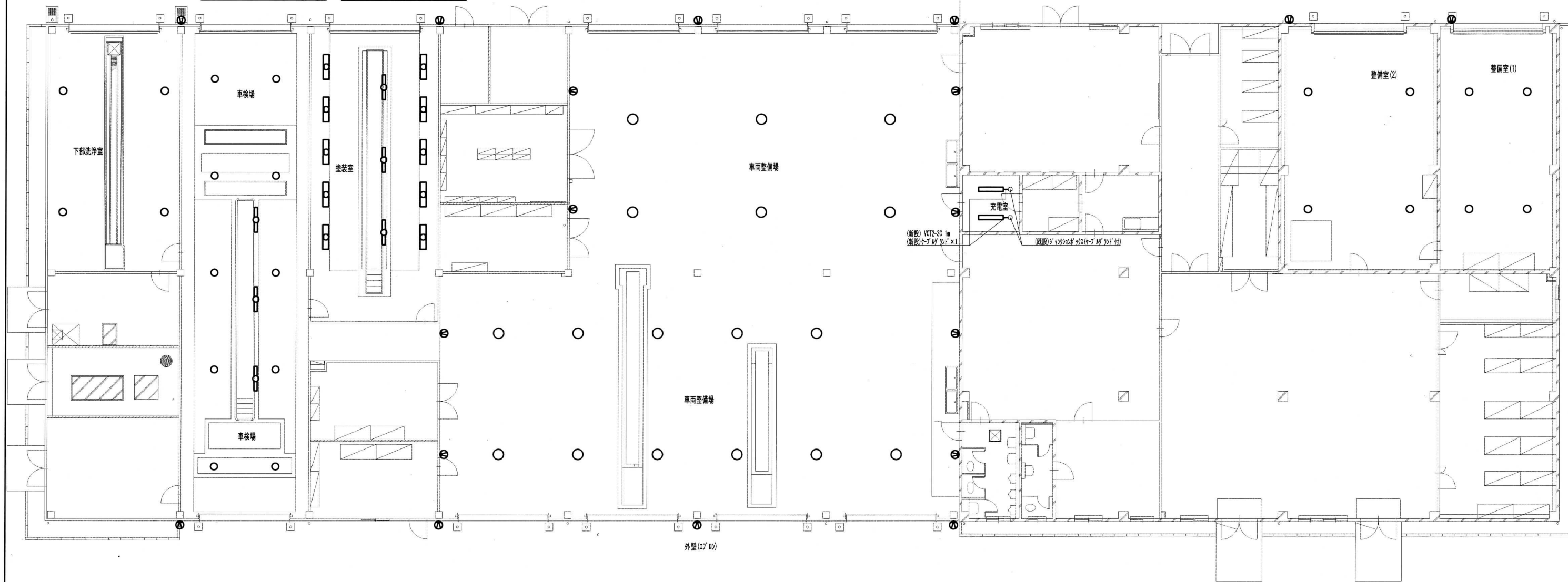
整備室(2)		器具仕様
天井高さ	5,850~6,100	
LSR2W-200	4台	

整備室(1)		器具仕様
天井高さ	5,900~9,150	
LSR2W-400	4台	

車検場		器具仕様
取付位置	天井内	
SP-2 EX1CL1021BSA9-16+EX1CL601 岩崎電気同等品 電源種: D/A27/27V付	3台	防塵型「-」付

塗装室		器具仕様
取付位置	天井内	
SP-2 EX1CL1021BSA9-16+EX1CL601 岩崎電気同等品 電源種: D/A27/27V付	3台	防塵型「-」付

外壁 (17 台)



外壁 (17 台)

車両整備場		器具仕様
天井高さ	11,400~11,780	
LSR2W-400	11台	

外壁 (17 台)		器具仕様
取付高さ	5,500	
SP-7 ECF12040SN/NSAN8/B 岩崎電気同等品	4台	

車両整備場		器具仕様
天井高さ	5,900~9,150	
LSR2W-400	6台	
SP-5 EHC2.0212W/NSAN2/B 岩崎電気同等品	8台	

204号建物照明設備平面図(新設) S=1/200

件名	健軍照明設備改修工事(2)	図面 番号	4 7
図面名称	204号建物照明設備平面図(新設)	縮尺	1/200
健軍駐屯地業務隊管理科営繕班			令和7年11月27日

204号建物照明設備図凡例					
記号	器具形式	数量	記号	器具形式	数量
☒	既設177-制御盤No1 室内制御機器の全て及び盤表面の名称プレートは撤去、ケーブルは 「ピン」処置を行うこと。盤本体とケーブルは残置すること	1面	☒	既設177-10操作スイッチ回路用 操作スイッチを撤去後、新設2連用スイッチプレートを取付けること。 ケーブルは「ピン」処置を行いスイッチプレート内に残置すること	4箇所
☒	既設177-制御盤No2 室内制御機器の全て及び盤表面の名称プレートは撤去、ケーブルは 「ピン」処置を行うこと。盤本体とケーブルは残置すること	1面	☒	既設177-10操作スイッチ回路用 操作スイッチを撤去後、新設2連用スイッチプレートを取付けること。 ケーブルは「ピン」処置を行いスイッチプレート内に残置すること	1箇所

下部洗浄室	器具仕様
天井高さ 6,200~6,580	
HSR1W-400(M)+HML1	4台
既設177-制御ケーブル「ピン」処理後残置	

車検場	器具仕様
天井高さ 6,200~6,580	
HSR1W-400(M)+HML1	10台
既設177-制御ケーブル「ピン」処理後残置	

塗装室	器具仕様
天井高さ	
F-XP01-402 A	10台 防塵型「V」付

外壁 (177D)	器具仕様
取付高さ 5,500	
HPJ1W-300	6台

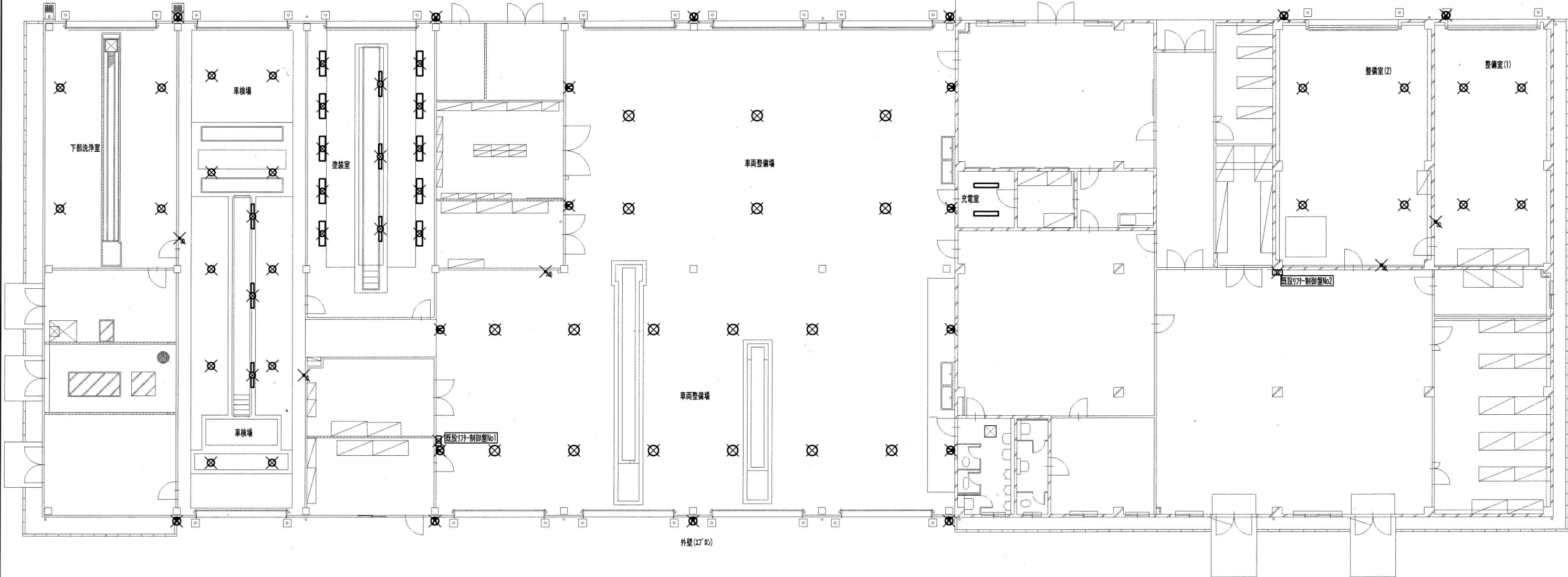
充電室	器具仕様
天井高さ 3,850	
F-VP1-322	2台 密閉型

整備室(2)	器具仕様
天井高さ 5,850~6,100	
HSR1W-400(M)+HML1	4台
既設177-制御ケーブル「ピン」処理後残置	

整備室(1)	器具仕様
天井高さ 5,900~9,150	
HSR1W-400(M)+HML1	4台
既設177-制御ケーブル「ピン」処理後残置	

車検場	器具仕様
取付位置 ビット内	
F-XP01-401	3台 防塵型「V」付
ケーブル「ピン」部分は残置	

塗装室	器具仕様
取付位置 ビット内	
F-XP01-401	3台 防塵型「V」付
ケーブル「ピン」部分は残置	



車両整備場	器具仕様
天井高さ 11,400~11,780	
HSR1W-700(M)+HML2	11台
既設177-制御ケーブル「ピン」処理後残置	
車両整備場	器具仕様
天井高さ 5,900~9,150	
HSR1W-700(M)+HML2	8台
HPJ1W-400(M)	8台
既設177-制御ケーブル「ピン」処理後残置	

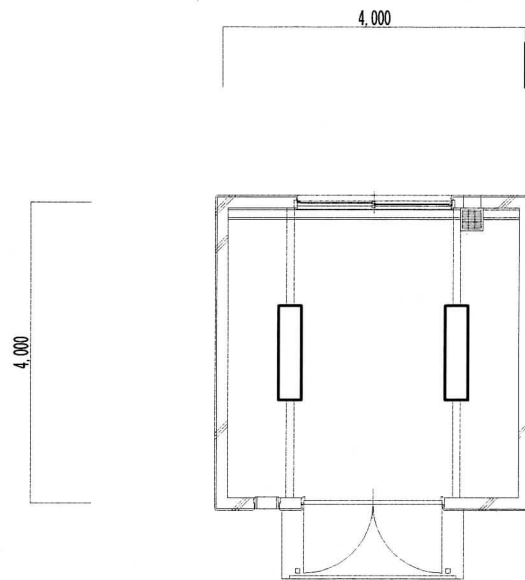
外壁 (177D)	器具仕様
取付高さ 5,500	
HPJ1W-300	4台

204号建物照明設備平面図(撤去) S=1/200

件名	健軍照明設備改修工事(2)	図面番号	5 / 7
図面名称	204号建物照明設備平面図(撤去)	縮尺	1/200
健軍駐屯地業務隊管理科営繕班			令和7年11月27日

205号建物照明器具凡例(新設)						
記号	器具形式	数量	器具寸法	高さ	電圧	取付穴
	EX1CL1041BSA9-16+EX1CLG01 岩崎電気同等品	2台			100~242V	

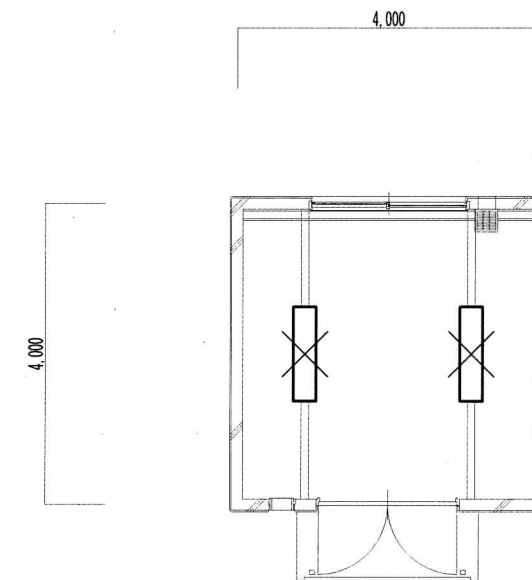
油脂庫		器具仕様
天井高さ	2,650	
EX1CL1041BSA9-16+EX1CLG01 岩崎電気同等品	2台	防爆型が-ト付



205号建物照明設備平面図(新設) S=1/100

205号建物照明器具凡例(新設)						
記号	器具形式	数量	器具寸法	高さ	電圧	取付穴
	F-XP01-402(が-ト付) B	2台	1310×323	H365	100V	ホ-ルφ1200

油脂庫		器具仕様
天井高さ	2,650	
F-XP01-402 B	2台	防爆型が-ト付

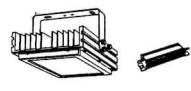
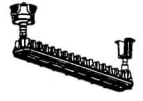
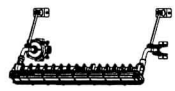
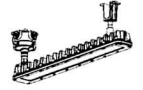

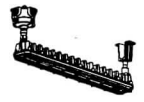



205号建物照明設備平面図(撤去) S=1/100

件名	健軍照明設備改修工事(2)	図面番号	6 / 7
図面名称	205号建物照明設備平面図	縮尺	1/100
健軍駐屯地業務隊管理科営繕班			令和7年11月27日

204号建物照明器具凡例(新設)						
記号	器具形式	数量	埋込開口	器具寸法	取付穴	器具仕様
○	下部洗浄室 SP-1 高天井XYW2043LE2 ハナツク同等品	4台	天井H6.200~6.580		取付穴170	
○	車検場 LSR2W-200	10台	天井H6.200~6.580		取付穴170	
⊕	塗装室 SP-2 EX1CL1021BSA9-16+EX1CLG01 岩崎電気同等品	3台	電源線・ルネン・パイプは既設使用	W114H270 L902	φ1500~800	
⊕	塗装室 SP-3 EX1CL3041BSA9-16+EX1CLG01 岩崎電気同等品	10台			φ1500~800	
⊕	塗装室 SP-2 EX1CL1021BSA9-16+EX1CLG01 岩崎電気同等品	3台	電源線・ルネン・パイプは既設使用	W114H270 L902	φ1500~800	
⊕	外壁(17D) SP-7 ECF12040SW/NSAN8/W 岩崎電気同等品	6台	取付H5.500		φ100~120	
⊕	充電室 SP-4 EZCL1042SA9-16 岩崎電気同等品	2台	天井H3.850	W114H231 L902	φ1500~800	
○	整備室(2) LSR2W-200	4台	天井H5.850~6.100		取付穴170	
○	整備室(1) LSR2W-400	4台	天井H5.900~9.150		取付穴310	
○	車両整備場 LSR2W-400	11台	天井H11.400~11.780		取付穴310	
⊕	車両整備場 SP-5 EHCL0212W/NSAN2/B 岩崎電気同等品	8台			φ100~120	
⊕	外壁(17D) SP-7 ECF12040SW/NSAN8/W 岩崎電気同等品	4台	取付H5.500		φ100~120	
⊕	油脂庫 SP-6 EX1CL1041BSA9-16+EX1CLG01 岩崎電気同等品	2台	取付H2.650	W114H270 L902	φ1500~800	

204号建物照明器具凡例(撤去)						
記号	器具形式	数量	埋込開口	器具寸法	取付穴	器具仕様
⊗	下部洗浄室 HSR1W-400(M)+HML1(オトリワケ)	4台	天井H6.200~6.580	器具H261+H234	取付穴170 2-φ13	
⊗	車検場 HSR1W-400(M)+HML1(オトリワケ)	10台	天井H6.200~6.580	器具H261+H234	取付穴170 2-φ13	
⊗	塗装室 F-XP01-401 防爆型が-ト'付き	3台		W138H233 L1250	M6φ11250	
⊗	塗装室 F-XP01-402 防爆型が-ト'付きA	10台		W138H270 L1386	φ1500	
⊗	塗装室 F-XP01-401 防爆型が-ト'付き	3台		W138H233 L1250	M6φ11250	
⊗	外壁(17D) HPJ1W-300	6台	取付H5.500		φ155 φ12-φ16	
⊗	充電室 F-VP1-322 密閉型 (ハナツクSF4202)	2台	天井H3.850	W185H86 L1370	φ1000	
⊗	整備室(2) HSR1W-400(M)+HML1(オトリワケ)	4台	天井H5.850~6.100	器具H261+H234	取付穴170 2-φ13	
⊗	整備室(1) HSR1W-400(M)+HML1(オトリワケ)	4台	天井H5.900~9.150	器具H261+H234	取付穴170 2-φ13	
⊗	車両整備場 HSR1W-700(M)+HML2(オトリワケ)	11台	天井H11.400~11.780	器具H406+H331	取付穴300 2-φ13	
⊗	車両整備場 HSR1W-700(M)+HML2(オトリワケ)	6台	天井H5.900~9.150	器具H406+H331	取付穴300 2-φ13	
⊗	車両整備場 HPJ1W-400(M)	8台			φ155 φ12-φ16	
⊗	外壁(17D) HPJ1W-300	4台	取付H5.500		φ155 φ12-φ16	
⊗	油脂庫 F-XP01-402 防爆型が-ト'付きB	2台	取付H2.650	W323H365 L1310	φ1200	

SP-1	LED高天井型照明器具	SP-2	LED防爆形照明器具 が-ト'付	SP-3	LED防爆形照明器具 が-ト'付
XYW2043LE2 ハナツク同等品		EX1CL1021BSA9-16+EX1CLG01 岩崎電気同等品		EX1CL3041BSA9-16+EX1CLG01 岩崎電気同等品	
下部洗浄室	特殊4環境向け昼白色5000K Ra70 光束維持時間60000時間 電圧200~242V 32000lm 拡散タイプ	車検場・塗装室	昼白色5000K Ra83 2770lm 光束維持時間60000H 電圧100~242V別売が-ト'含む	塗装室	昼白色5000K Ra83 5270lm 光束維持時間60000H 電圧100~242V別売が-ト'含む
SP-4	LED密閉形照明器具	SP-5	LED投光器	SP-6	LED防爆形照明器具 が-ト'付
EZCL1042SA9-16 岩崎電気同等品		EHCL0212W/NSAN2/B 岩崎電気同等品		EX1CL1041BSA9-16+EX1CLG01 岩崎電気同等品	
充電室	昼白色5000K Ra83 5660lm 光束維持時間60000H 電圧100~242V	車両整備場	昼白色5000K Ra70 16000lm 光束維持時間60000H 電圧200V	油脂庫	昼白色5000K Ra83 5270lm 光束維持時間60000H 電圧100~242V別売が-ト'含む
SP-7	LED投光器				
ECF12040SW/NSAN8/W 岩崎電気同等品					
外壁(17D)	昼白色5000K Ra70 18000lm 光束維持時間60000H 電圧100/200~242V 超広角タイプ				

新設参考数量表		撤去参考数量表	
SP-1 高天井XYW2043LE2 ハナツク同等品	4台	HSR1W-400(M)	22台
LSR2W-200	14台	HSR1W-700(M)	17台
SP-2 EX1CL1021BSA9-16+EX1CLG01 岩崎電気同等品	6台	HML1-HML2(オトリワケ)	39台
SP-3 EX1CL3041BSA9-16+EX1CLG01 岩崎電気同等品	10台	F-XP01-401 防爆型が-ト'付き	6台
SP-4 EZCL1042SA9-16 岩崎電気同等品	2台	F-XP01-402 防爆型が-ト'付きA	10台
LSR2W-400	21台	HPJ1W-300	10台
SP-5 EHCL0212W/NSAN2/B 岩崎電気同等品	8台	F-VP1-322 密閉型	2台
SP-6 EX1CL1041BSA9-16+EX1CLG01 岩崎電気同等品	2台	HPJ1W-400(M)	8台
SP-7 ECF12040SW/NSAN8/W 岩崎電気同等品	10台	F-XP01-402 防爆型が-ト'付きB	2台
VGT2-3C	2m	オトリワケ制御盤 内部撤去	2面
ブランクプレート 2連用	5箇所	操作スイッチ 1回路	4か所
		操作スイッチ 3回路	1か所

件名	健軍照明設備改修工事(2)	図面番号	7 7
図面名称	照明器具等凡例	縮尺	NON
健軍駐屯地業務隊管理科営繕班		令和7年11月27日	

